

## 世界法学会 2020 年度研究大会報告者公募のお知らせ

2019 年 10 月 11 日 世界法学会企画委員会

本学会は、2020 年 5 月 23 日に名古屋大学において研究大会を開催します。統一テーマは「国際法学における批判的潮流」です。研究大会では、支配的な法実証主義の意義と限界を確認しつつ、これを批判的に継承する、あるいはこれに対峙する学問的諸潮流を「国際法学における批判的潮流」と捉えて、その内容、意義、機能、限界を考察します。具体的な考察対象として、批判的実証主義、開発と承認の国際法学、国際法への第三世界アプローチ(TWAIL)、フェミニズム国際法学、構成主義国際法学、イスラム国際法学などがとりあげられることを想定しています。

この研究大会に公募報告セッションを設け、次の要領で報告者を公募します。若手の研究者や実務家をはじめ、多くの会員の方々が応募されることを期待しています。

### 1. 公募内容

公募報告者数は 2 名。報告テーマは、上記の統一テーマにかかわるものであればよく、それ以外に特段の制約はありません。報告時間は 1 人 25 分で、報告後、質疑応答を行います。使用言語は日本語または英語です。

### 2. 応募資格

2020 年度研究大会開催時に本学会の会員になっていること。本学会への入会手続については、本学会ホームページ(<http://www.jawl.jp/>)をご覧ください。

### 3. 応募手続

次の①～⑦を記載したファイルを、日本時間の 2019 年 12 月末日までに、メールで本学会事務局宛 ([info@jawl.jp](mailto:info@jawl.jp)) に送付してください。期日を過ぎた応募は、一切受け付けません。

- ①氏名
- ②所属・地位
- ③連絡先(メールアドレス、電話番号、住所)
- ④略歴・主要業績リスト
- ⑤報告テーマ
- ⑥報告概要(日本語の場合は 2,000 字以内。英語の場合は 1,000 語以内。)
- ⑦報告の構成

#### 4. 審査結果の通知

企画委員会で審査を行い、2020年1月末日までに応募者に結果を通知します。

以上